

## 脱炭素社会調査特別委員会会議記録

脱炭素社会調査特別委員会委員長 高橋 穩至

- 1 日時  
令和7年9月3日（水曜日）  
午前10時1分開会、午前10時5分散会
- 2 場所  
第3委員会室
- 3 出席委員  
高橋穩至委員長、大久保隆規副委員長、佐々木茂光委員、佐々木宣和委員、  
村上秀紀委員、佐々木順一委員、高橋はじめ委員、軽石義則委員、工藤剛委員、  
中平均委員、斉藤信委員、小林正信委員
- 4 欠席委員  
なし
- 5 事務局職員  
吉田担当書記、佐々木担当書記
- 6 説明のため出席した者  
なし
- 7 一般傍聴  
なし
- 8 会議に付した事件  
委員会の意見の取りまとめについて
- 9 議事の内容

○高橋穩至委員長 ただいまから、脱炭素社会調査特別委員会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

本日は、お手元に配付しております日程により会議を行います。

はじめに、委員席の変更についてお諮りいたします。

今回、会派の所属議員数に変更があったことから、委員席につきましては、現在、御着席のとおりといたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋穩至委員長 御異議がないようですので、さよう決定いたしました。

次に、当委員会は、本日の委員会が最終の委員会となろうかと思えます。

つきましては、委員会がこれまで調査してまいりましたことについて、これまでの例によれば、9月の定例会で報告を行うこととなりますので、この際、意見の取りまとめを行いたいと思えます。

お手元に、これまでの調査経過を取りまとめた資料と、報告の骨子案を配付いたしております。取りまとめに当たり、何か御意見はありませんか。令和7年8月28日に資料を配信しております。何かありましたら発言をお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋穩至委員長 特に御意見等がないようですので、骨子案をもとに報告を行うこととし、詳細については、当職に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋穩至委員長 御異議なしと認め、さよう決定いたしました。

それでは、先ほども申し上げましたが、当委員会の調査は、本日をもって最後になるのかと思いますので、この際、一言御挨拶申し上げます。

2年間、皆様の御協力により、予定どおり委員会活動を進めることができました。令和7年1月の全国調査では、荒天による強行スケジュールで行けなかった調査先もありましたが、2年間の委員会活動で幅広く調査することができました。皆様の御協力に感謝申し上げます。

脱炭素社会を取り巻く環境につきましては、秋田県沖洋上風力事業の事業者撤退のように、社会状況がさまざまに変化する中で、簡単には進まないと思っています。しかしながら、今日の異常な気温上昇や海洋温度の上昇など、差し迫った状況が続いていることも事実であります。ぜひ、今後もそれぞれの立場で、あるいは、当委員会以外の委員会の審査でも、当委員会の調査内容を活用していただきながら、県政の発展につなげていただければと思います。2年間本当にありがとうございました。

当委員会は、令和5年9月定例会において設置されて以来、本日に至るまで、付託事件について終始、熱心に調査を積み重ねていただきましたことに改めて敬意を表し、委員長の職責を無事果たすことができたことについて、深く感謝申し上げます。

以上をもって、本日の日程は全部終了いたしました。本日はこれをもって散会いたします。